

140年前にタイムスリップ！

昔あそび体験場

文化芸術マルシェ運営委員会

▶担当 守田雪子 ▶電話 075-748-1506 ▶メール yukky24@gmail.com

事業目的・背景

下京区140周年に合わせて、およそ140年前の日本を身近に感じてみようという試みでした。他の世代と関わることが少なくなってきた子どもたちがほとんどです。「昔を知ることが今を大切に、そして未来を作ることにつながる」と考えるわたし達は、子ども達知らない昔の遊びを通じて、いろんな世代の方々が集まる場を提供したいと考えました。

事業概要

昔なつかしの遊びである、おはじき、メンコ、けん玉、ゴム跳びなどを常置して自由に子どもたちが遊べるようにしました。また、140年前の日本の様子を、演劇、音楽、文学といった側面から紹介する講演を行いました。

活動期間

2016年発足。質のいい文化・芸術を子ども達を中心に提供するため、賛同してくれるアーティストとともに小さな公演を開催しています。電車に乗って大きなホールに行かずとも（それは特別な時だけで）、普段は地域の中でいいものを体験できるような社会になればいいなと考えています。

成果

多くの子ども達が昔の遊びを楽しみました。見たことはあるけど実際に遊んだことはない、という子がほとんどで、特におはじきルールを教えてあげると夢中になって遊んでいました。また、140年前の演劇を紹介した講演では、歌舞伎調の「ロミオとジュリエット」の一部再現を行い、観客も大いに盛り上がりました。

今後の予定

今年度も昔遊びのできる場所を一定期間提供したいと考えています。



昔の茶店を思わせる雰囲気の外観を作り、店内には床几を置いて遊べるようにしました。



紙芝居屋さんと共同で下京区の物語をオリジナルで製作しました。



明治期に流行した、坪内逍遙訳シェイクスピア。歌舞伎調でロミオとジュリエットを一部再現しました。